

— 対馬市 —

# 社協だより

平成19年6月発行



社会福祉法人  
対馬市社会福祉協議会

〒817 1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94 5  
TEL 0920 58 1432 FAX 0920 58 1183  
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>  
(対馬市社会福祉協議会で検索してください。)



## 雞知中学校総合学習

(関連記事は6ページの社協トピックスに掲載しています)

### 今回の主な内容

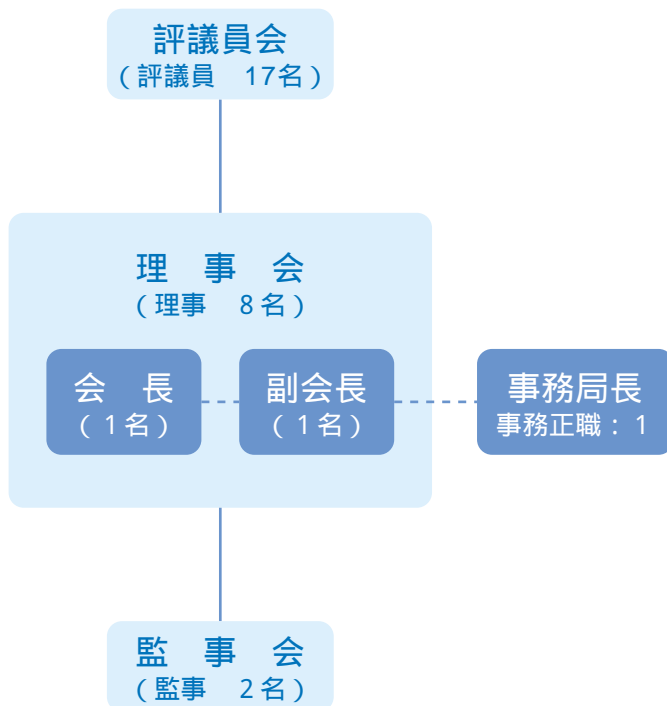
- 対馬市社協組織改革 ..... 2
- 社協会費実績報告 ..... 3
- 事業計画・収支予算 ..... 4・5
- 社協トピックス ..... 6
- 御寄付御礼 ..... 7
- お知らせ・自由にエッセイ ..... 8

# 対馬市社協組織改革

対馬市社協の基盤の強化を図るため、組織改革を行いました。

## (主な改革内容)

平成19年3月末をもって豊玉支所を廃止し、廃止後の業務は本所において継続して行います。  
峰町訪問介護事業所で行っていた訪問介護サービスは平成19年3月末をもって終了し、あらたに上県町訪問介護事業所より訪問介護員を派遣し、サービスを行います。



本 所	
対馬市豊玉町仁位94-5 tsushima-syakyo@oregano.ocn.jp	
総務・企画班 souki@tsushima-shakyo.jp	地域福祉班 chifuku@tsushima-shakyo.jp
事務正職: 2 事務嘱託: 1 (包括出向: 5)	事務正職: 3 事務嘱託: 1

厳 原 支 所	
対馬市厳原町国分1441 izuhara@tsushima-shakyo.jp	
事務正職: 2 事務嘱託: 1	
(居宅介護支援事業所)	事業正職: 1
(訪問介護事業所)	事業正職: 1
	事業嘱託: 2
(訪問入浴介護事業所)	非常勤: 3
(シルバー人材センター)	事業嘱託: 1

美津島支所	
対馬市美津島町雑知乙1168-1 mitsushima@tsushima-shakyo.jp	
事務正職: 2	
(居宅介護支援事業所)	事業正職: 1

峰 支 所	
対馬市峰町三根29 mine@tsushima-shakyo.jp	
事務正職: 2	
(居宅介護支援事業所)	事業正職: 1

上 県 支 所	
対馬市上県町佐須奈乙339 kamiagata@tsushima-shakyo.jp	
事務正職: 2 事務嘱託: 1	
(居宅介護支援事業所)	事業正職: 2
(訪問介護事業所)	事業正職: 3
	事業嘱託: 2
	非常勤: 2
(通所介護事業所(喜多の苑))	事業正職: 3
	事業嘱託: 1
	非常勤: 3
(通所介護事業所(御嶽の里))	事業正職: 4
	事業嘱託: 1
	非常勤: 6

上対馬支所	
対馬市上対馬町比田勝578 kamitsushima@tsushima-shakyo.jp	
事務正職: 2	
(居宅介護支援事業所)	事業正職: 2
	事業嘱託: 1

# 平成18年度 社協会費 実績報告

## 地域福祉推進にご協力ありがとうございました!!

市民の皆様のご理解とご協力により、多くの皆様から会費の納入をいただきました。  
本当にありがとうございました。

平成18年度の社協会費の納入状況は下記のとおりです。

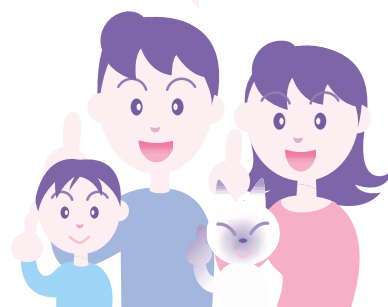
今後とも地域福祉向上のため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



	個人会費									
	一般会費		賛助会費		その他の会費収入		小計		世帯数	加入率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
厳原	550	165,800	99	109,000			649	274,800	6,224	10.4%
美津島	943	283,100	38	38,000	791	142,680	1,772	463,780	3,226	54.9%
豊玉	942	284,550	14	15,000	2	250	958	299,800	1,605	59.7%
峰	671	201,950	130	130,000			801	331,950	1,059	75.6%
上県	1,148	345,700	69	71,000	16	3,060	1,233	419,760	1,650	74.7%
上対馬	969	298,300	123	130,000	3	908	1,095	429,208	1,978	55.4%
合計	5,223	1,579,400	473	493,000	812	146,898	6,508	2,219,298	15,742	41.3%

	法人会費			会員合計	
	件数	金額		件数	金額
厳原	48	166,000	厳原	697	440,800
美津島	3	9,000	美津島	1,775	472,780
豊玉	4	75,000	豊玉	962	374,800
峰	13	87,000	峰	814	418,950
上県	19	73,000	上県	1,252	492,760
上対馬	29	101,000	上対馬	1,124	530,208
合計	116	511,000	合計	6,624	2,730,298

平成19年度会費の  
納入依頼は7月頃を  
予定しています。



# 平成19年度 対馬市社会福祉協議会事業計画(重点目標)

## 【基本事項】

社会福祉法に規定された公共性の高い団体として、市民の参加を促進し、対馬市における社会福祉事業、その他社会福祉活動の活性化により地域福祉の推進を図ります。

特に、関係行政機関、地域組織、福祉団体等との連携や協働を進め、「市民に信頼される社会福祉協議会」を目標に次の事項を重点目標として事業を展開します。

### 1．福祉コミュニティの形成と地域福祉の推進

### 2．社会福祉協議会の基盤の強化

### 3．地域福祉活動計画の策定

### 4．福祉教育の推進

### 5．事業の展開

#### (1) 地域福祉活動の推進

地域福祉活動計画の策定  
福祉情報の提供と公開  
ボランティアの育成・支援  
福祉教育の推進  
各種相談事業の実施（心配ごと相談・無料法律相談）  
地域福祉権利擁護事業の推進  
善意銀行の積み立て及び運用益の活用  
福祉資金等貸付け事業  
共同募金事業への協力  
住民参加による見守り・援助体制の推進



#### (2) 在宅福祉事業の展開

介護保険サービス事業  
障害福祉サービス事業  
その他の市受託事業（外出支援、身障者等訪問入浴介護事業他）



#### (3) その他の活動

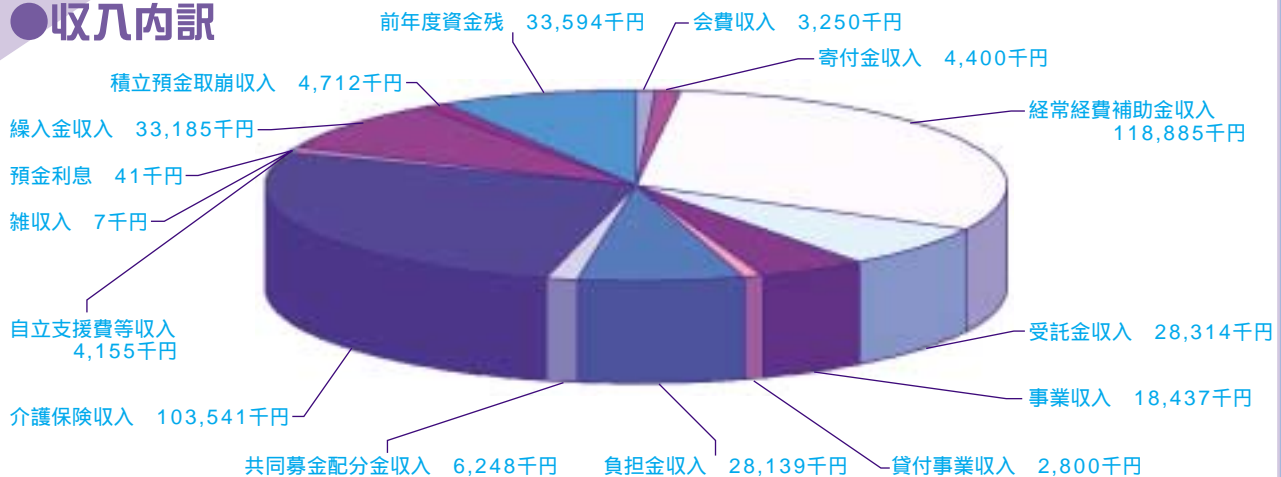
日本赤十字社事業への協力  
ミニシルバー人材センターの事務受託  
介護機器等貸出事業  
祭壇貸出事業及び霊柩車無償貸出事業  
各種福祉団体支援体制の強化



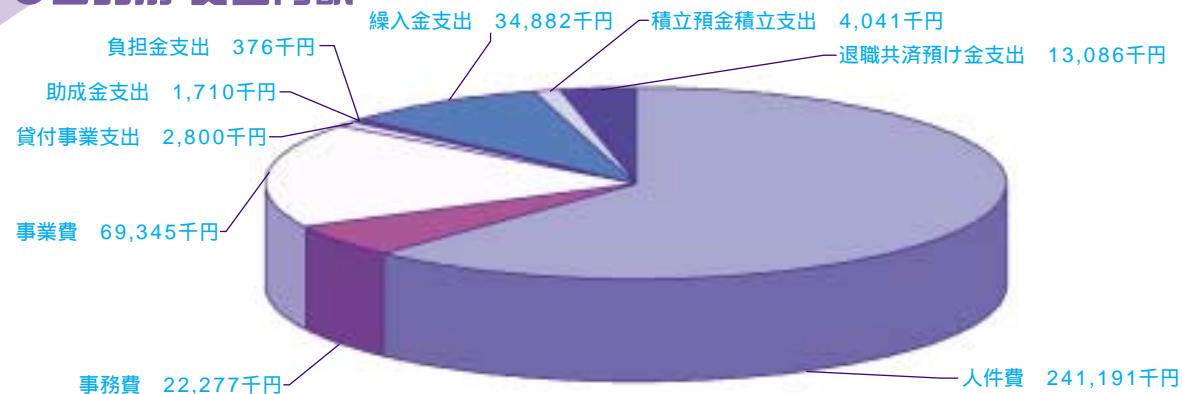
# 平成19年度 対馬市社会福祉協議会収支予算

平成19年度の対馬市社会福祉協議会の収入、支出予算は、それぞれ389,708千円で収入の主なものは補助金収入118,885千円（31%）介護保険収入103,541千円（27%）となっています。また支出では人件費が241,191千円（62%）と大半を占めています。事業別では、法人運営事業が172,505千円（44%）を占めるとともに、介護保険事業、障害者福祉サービス事業等在宅福祉サービスの展開、およびボランティアセンター事業、地域福祉活動推進事業、共同募金配分金事業等により地域福祉活動を推進していきます。特に「福祉推進校」の指定を行うとともに「ふれあい学習事業」に取り組み福祉教育の推進を図ります。

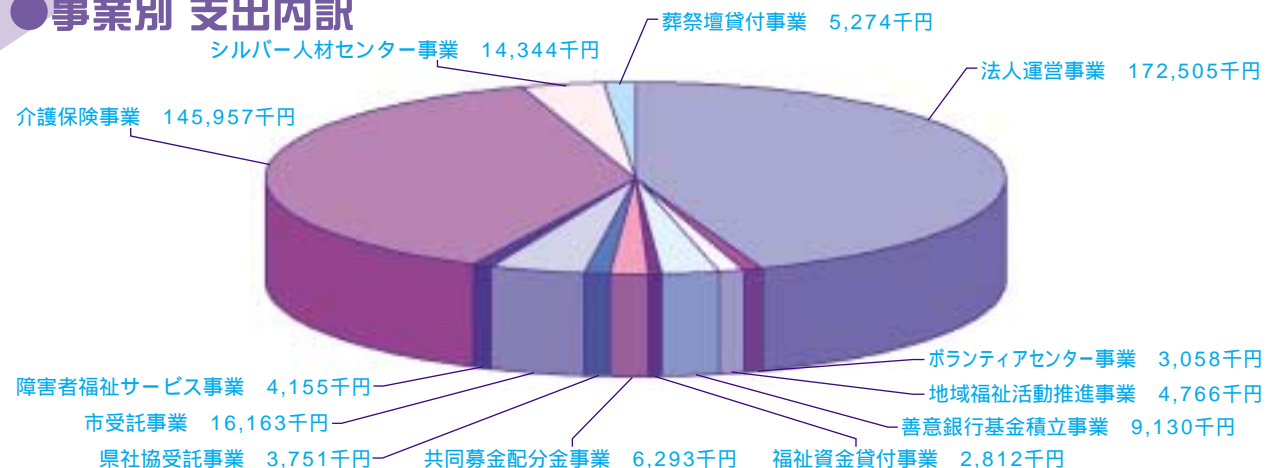
## ●収入内訳



## ●目的別 支出内訳



## ●事業別 支出内訳



# 社協トピックス

## 雞知中学校総合学習



5月22日(火)美津島町の雞知中学校で総合学習が実施されました。同校では、毎年「福祉」をテーマとして、さまざまな体験実習が進められています。当日は、午前中の授業の時間を使って、本会職員の指導による各種疑似体験(高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験)や講話が行われました。対馬市社協では、今後ともこのような機会に積極的に協力し、学校や地域と協働して、福祉教育の推進を図って参ります。

参加した生徒の皆さんの中から、いくつか感想を掲載させていただきました。



### 「老人疑似体験をとおして学んだこと」

老人疑似体験では、いろいろな装備をして、出題された課題をクリアしていきましたが、普段なら普通に出来ることが、本当に何も出来なくなっていました。目も見えにくく、耳も聞こえにくい中で、いろんなことをするのは、本当に大変でした。



アイマスク体験...介助者が頼りです。



### 「車椅子体験をとおして学んだこと」

町とかでよく見かけることがあったけど、実際に乗っている人がこんなに大変な思いをしていたとは知りませんでした。いろいろな障害物をよけたり、4人組や3人組になっての車いすを運んだりしているんな苦労があるのだなぁと初めて実感できて良かったです。



高齢者疑似体験...みんな苦労しています。

### 「アイマスク体験をとおして学んだこと」



アイマスクをつけていると本当に光も何も見えなくて、すごくさびしい気持ちになったり、すごくイライラした気持ちになったりもしました。こんな暗い中、毎日毎日一生懸命生きていたり、一人で暮らす人がいると聞いて、すごくびっくりして自分も頑張ろうと思ったし、何か力になれることはないのかなぁと思います。



車いす体験...大丈夫かな!?

今日は、お忙しい中私達のために本当にありがとうございました。この体験を通して、私は体の不自由な方やお年寄りの方にも、もっと優しく接してあげようと思います。今日のこの貴重な体験をいつまでも忘れずに日頃の生活へと生かして行こうと思いました。



今日は、私達にいろんなことを教えて下さってありがとうございました。僕も少し前に、病気になって、体を動かせなくなり、車椅子を使ったことがありました。それ以上に、いろいろなことが学べたのでとてもいい勉強になりました。本当にありがとうございました。



総合学習を終えて

# 御寄付 御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。ここに、ご芳名(敬称略)を掲載し、謹んで亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。

誠にありがとうございました。

(平成19年2月1日～平成19年4月末分)

## 上対馬支所

糸瀬直巳(芦見)  
(亡・糸瀬 ミツコ)  
米田 光(琴)  
(亡・米田 奈美子)  
大植克己(小鹿)  
(亡・大植 五郎一)  
望月計人(比田勝)  
(亡・望月 洋子)  
道 美知子(比田勝)  
(亡・梅野 スミエ)  
権藤邦美(河内)  
(亡・権藤 政美)  
神田スエ子(一重)  
(亡・神田 照)  
比田勝 政人(西泊)  
(亡・比田勝 マサ)  
平間 静穂(西泊)  
(亡・平間 江み子)  
白石 鈴子(比田勝)  
(亡・白石 政志)  
中村 富美子(豊)  
(亡・須川 光子)  
梅野 勝彦(古里)  
(亡・梅野 トシ子)

## 上県支所

宮原 安典(豊)  
(亡・宮原 キク)  
糸瀬 明德(大浦)  
(亡・糸瀬 光志)  
東川 湜(佐須奈)  
(亡・廣野 禎子)  
阿比留 菊代(伊奈)  
(亡・阿比留 富生)  
長崎 章(佐須奈)  
(亡・長崎 猛)  
小宮 信輔(佐護)  
(亡・小宮 晴江)  
船津 博也(佐須奈)  
(亡・船津 タマ子)  
早田 岩雄(津柳)  
(亡・早田 ツル)  
武田 安丸(三根)  
(亡・武田 巖)  
平山 正次(青海)  
(亡・平山 聖生)  
安木 平江(佐賀)  
(亡・安木 ハナエ)

## 本所

古藤 利紀(曾)  
(亡・古藤 伸子)  
築城 初朗(千尋藻)  
(亡・築城 忠範)  
里 勇(曾)  
(亡・里 千寿子)  
村瀬 重乃(小綱)  
(亡・村瀬 敏生)  
草葉 勝敏(田)  
(亡・草葉 フジエ)  
平山 キクエ(仁位)  
(亡・平山 芳夫)  
吉村 健一(雞知)  
(亡・吉村 薫)  
二宮 達磨(加志々)  
(亡・二宮 コミ子)  
濱田 稔(雞知)  
(亡・濱田 政子)  
吉田 隆(峰町佐賀)  
(亡・吉田 トミ子)  
中野 六正(雞知)  
(亡・林 タツエ)

## 巖原支所

鶴岡 勇(竹敷)  
(亡・鶴岡 友美)  
波田 和實(鴨居瀬)  
(亡・波田 安江)  
小野 俊夫(国分)  
(亡・小野 良子)  
平間 富喜枝(安神)  
(亡・平間 茂雄)  
内山 恵美子(久田道)  
(亡・内山 道隆)  
長瀬 節雄(下原)  
(亡・長瀬 サト)  
梯 佳子(福岡県前原市)  
(亡・梯 貞子)  
中村 忠康(国分)  
(亡・中村 末生)  
下条 重視(小浦)  
(亡・下条 マサ)  
阿比留 保弘(豆酸)  
(亡・阿比留 以久)  
内山 源司(西里)  
(亡・内山 宮子)  
平間 義信(久田道)  
(亡・井形 ヨシ子)

## 一般寄付

長崎県ゲートボール協会  
豊玉分会



お知らせ

# 今後の 無料法律相談開催予定

(7～9月分)



相談の時間は午後1時～午後4時(1人30分)

相談を希望される方は必ず事前(前日の午後4時まで)に予約をお願いします。

回	月 日	曜日	会 場	弁護士	
9	7月2日	月	対馬市総合福祉保健センター	中山 栄治	九弁連
10	9日	月	対馬市交流センター	羽田野節夫	九弁連
11	25日	水	峰町保健福祉センター		ひまわり基金法律事務所
12	30日	月	対馬市交流センター	宮田 卓弥	九弁連
13	8月6日	月	対馬市総合福祉保健センター	山内 良輝	九弁連
14	29日	水	上県町地域福祉センター		ひまわり基金法律事務所
15	9月3日	月	対馬市総合福祉保健センター	津田 聡夫	九弁連
16	10日	月	対馬市交流センター	甲斐田 靖	九弁連
17	26日	水	豊玉町福祉センター		ひまわり基金法律事務所



最近の休日、一步も外に出ない事が珍しくなくなってきた。むしろ、外に出る事が珍しいのである。基本的に私はインドア(室内)が好きだ。休日の前夜から私の閉じこもり生活は始まっている。土日が休日と仮定した場合、休日前夜、そう金曜日の夜は深夜番組に没頭し土曜日の午前中はガラガラと過ごす、ガラガラ過ごす腹は減る。朝食兼昼食を11時過ぎに摂り、新聞のテレビ欄で午後の予定を決める。一時期は、2時間のサスペンスドラマばかりを見ていた。何も見たい番組が無いとDVDを見る事に決めている。DVDは「お笑い」を中心に購入している。漫才・コント・大喜利と楽しめる。金曜同様に土曜の深夜番組も魅力的だ。当然、日曜日の午前中はガラガラ過ごす。油断すると昼過ぎまで寝ている事がある。そして、腹が減って起きだす。まさに冬眠から目覚める「熊」と同じである。日曜日は明日からの仕事に備え夕方から就寝の準備を始める、夕食、入浴を済ませ、21時には就寝準備完了である。布団の中から見るテレビは最高に気持ちが良い。

目覚まし時計をセットし電気を消して就寝。

インドア大好きな私の週末の過ごし方でした。



## 読者の皆さんの声をお聞かせ下さい

社協に対する質問・疑問等どんな事でも結構ですので、下記宛にご連絡ください。尚、地域でこんな事がありましたよ、などの記事もお待ちしております。

【連絡先】 電話 0920 58 1432 FAX 0920 58 1183  
メール tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp